

会 議 録

1 会議名

令和6年度 第7回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的な審議（公開）

○第6回地域協議会での意見交換を踏まえた活動団体へのアドバイスについて

○頸城区地域協議会視察研修について

(2) 報告事項（公開）

○頸北地区地域協議会委員合同研修会について

○上越市地区公共交通懇話会について

3 開催日時

令和6年11月20日（水）午後6時30分から午後7時44分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

1名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：上村閨一（会長）、新保哲男（副会長）、太田和枝、小川泉、滝本篤透、竹田由紀子、西巻肇、橋本春美、船木貴幸、望月博、吉越真紀、渡辺繁雄（委員14人中12人出席）
- ・事務局：頸城区総合事務所岡村所長、渡邊次長、井部市民生活・福祉グループ長、佐藤教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ渡辺班長、市川副主幹

8 発言の内容

【渡邊次長】

- ・会議の開催を宣言

【渡邊次長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上

の出席を確認、会議の成立を報告

- ・会議録の確認：太田委員、小川委員に依頼

【上村会長】

- ・挨拶

次第3 自主的な審議「(1) 第6回地域協議会での意見交換を踏まえた活動団体へのアドバイスについて」に入る。事務局説明願う。

【渡辺班長】

- ・事務局からの説明

【上村会長】

何か質問はないか。事務局から説明があったように、今後どのように団体に伝えるか、意見はないか。

【新保副会長】

今回の活動団体との意見交換時に、地域協議会からの参考意見として伝えられればよいと思う。

【上村会長】

他にないか。

【西巻委員】

大池・小池では雪の降り始めの景色を活かすという意見が出ていたが、遊歩道の木立が非常に高樹齢化して枯れている枝が多くある。重い雪が降ったりすると枝が折れて落下することもある。

現在、頸城区観光協会が市から雑木処理の委託を受けている。年間約11万円の委託料だが、冬の終わり頃になると倒木等が多く、それを処理するだけでもこの金額になってしまい、1年間を乗り切るのは大変な状況である。市の担当者にもその旨伝えているが、今後様子を見てということになっている。最近では、他県のキャンプ場で木が倒れて死亡した事例もあるため、安全確保も同時進行で行う必要がある。

【上村会長】

他にあるか。

【渡辺委員】

先日、大池・小池を見に行ってきた。地域協議会から出た意見で、キャンプ場を利用している人が雁金城跡へ行きやすくするためにとの話があったが、看板はあるが非

常に草が生えていて、とても行ける状態ではなかった。費用の面もあると思うが、行きやすいように歩ける場所を確保した方がよいのではないかと思った。

第1キャンプ場にいる方に、大池・小池のキャンプ場にどのようなことを求めているのか、どのようなスタイルのキャンプ場が理想なのか聞いてみた。設備が整っていてシャワーがあるキャンプ場であったり、何もなしのキャンプ場であったり、両極端な考え方がありそうだ。第3キャンプ場は平らで、駐車場も近く水盤やトイレもあるが、第1キャンプ場は駐車場からも遠く荷物を運ぶのも大変である。大池・小池のキャンプ場はいったいどのようなコンセプトを求めていくのか、また実施しようとしているのかがよく分からない感じがした。

【上村会長】

他にあるか。なければ、大池・小池のキャンプ場ができた経緯を説明してほしい。

【岡村所長】

元々は県営の県民いこいの森という施設から移管を受けて現在に至っている。市としては、現状から大きく経費をかけて整備する考えはない。今後どうしていくかは、話し合いによってまた変わってくるかと思うが、基本的には現状を維持していく形で、市からの委託料で管理している状況である。メインとなっている第3キャンプ場が駐車場からも近いので、大勢のキャンパーから利用してもらっている。先程、両極端という話もあったが、第1、第2キャンプ場の方が良いという人もいるし、ビジターセンターの橋を渡ると、奥の方に狭いが第4キャンプ場もある。今はお客さんも両方求めてきているような状況で、キャンプ場の中にはシャワーなどはないが、ビジターセンターを利用してもらえよう、頸城区観光協会からもPRしてもらっている。

【上村会長】

キャンプ場は市の施設であるが、管理をお願いしている頸城区観光協会との関係はどのようになっているのか。

【岡村所長】

遊歩道や駐車場周辺の管理は個別に委託している。キャンプ場自体の管理は、頸城区観光協会の方で協力金をいただきながら利用調整等をしたり、ビジターセンターのシャワーを使えるようしたり、市の補助を活用してビジターセンターを運営できるように管理してもらっている。

【上村会長】

他にないか。西巻委員の発言のように、大蒲生田から入ると大きな木が倒れていた
り、第3キャンプ場には枯れた松が13本もあつたりして、頸城区観光協会などにい
ろいろ対応してもらっていると聞いている。いずれにしても、我々がまとめたものを
各団体へ伝えるには、各団体に理解されるよう調整して提案していきたいと思ってい
る。そこも含め意見をもらいたい。

【橋本委員】

花の会の関係として、小中学校の花の活動に関して発言したい。私は青少年育成協
議会に入っていて、毎年各小中学校に花の予算を取っている。小中学校によって花壇
に使ったり、肥料を購入したりしているが、花の会の人たちだけに負担をかけるので
はなく青少年育成協議会も花の活動が一緒にできることを伝えてほしいと思ってい
る。

【上村会長】

この件で事務局どうか。

【渡辺班長】

この出された意見を団体にそのまま伝えるのではなく、地域協議会委員の気持ちが
伝わるようにして、意見交換の際にアドバイスとして提案するのが、副会長からの意
見だと理解している。

【上村会長】

令和7年度に向け、早期に各団体との意見交換を進めていった方がよいと思う。他
にないか。

【滝本委員】

情報発信のところに、冬の魅力を活かすとあるが、頸城区で一番の魅力とはどのあ
たりなのか。冬をPRしたところでやれることが少ないと思っている。人手不足とい
うこともあるし、天候が悪化する中で、冬の魅力を発信していくのは大変難しいと思
うので、ここはあまり強調しない方がよいのではないか。

【上村会長】

これは委員の意見を整理したものなので、気配りしながら進めていかななくてはなら
ないと思う。

【西巻委員】

花の話に戻るが、少し紹介させてもらいたい。明治小学校では学校の北側の花壇づくりを子どもたちが行っている。その整備は、地域の「名所花壇作り実行委員会」がしている。メンバーで都合がつく人が小学生と一緒に春と秋に活動している。秋には保育園の年長児を招いて、次年の春に咲く花を植えている。規模としては小さいが、地域の人と一緒に作業をする活動が、非常に意義があると思っている。他の小中学校にも参考にしてもらい、活動の一助にしてもらえればと思った。

【上村会長】

昨年か一昨年、小中学校には青少年健全育成協議会という組織があり、その組織と協力しながら進めていったという経緯がある。今後整理していく中で参考にもらえたらと思う。他にないか。

【新保副会長】

橋本委員や西巻委員は各団体とのつながりをもっている。今日の議題は活動団体へのアドバイスなので、地域協議会からつながりを作っていくことも役割であると伝えていけたらと思う。

【上村会長】

事務局、各団体とのパイプ役が2人おられるので、今後の参考としてもらいたい。他にないか。

【吉越委員】

花の会には中学校のプランターの土替えという活動があって、11月にも活動がある。比較的、学校と関わりがあると思っている。私たちが知らないだけで、そういうところを上手く利用して、つながりが共有できればよいのではないか。

【上村会長】

他にないか。いろいろ意見が出たが、令和7年度に向け早めに各活動団体との意見交換を実施するというところでどうか。

【渡辺班長】

今、意見交換を実施するということがあったが、意見交換に向けて準備を進めていきたいと思う。

【上村会長】

以上で自主的な審議「(1) 第6回地域協議会での意見交換を踏まえた活動団体へ

のアドバイスについて」を終了とする。次に自主的な審議「(2) 頸城区地域協議会視察研修について」に入る。事務局、説明願う。

【渡邊次長】

- ・地域協議会視察研修について説明

【上村会長】

説明があったような方法でどうか。

【船木委員】

事務局に確認だが、この視察先は何を目的として選定したのか聞きたい。

【渡邊次長】

全市的に空き家が増えている。高田区も空き家が増え駐車場が増えてきたなど思っていたところ、空き家に店が入り土曜日などは行列ができるところもある。高田の町家をなんとか残そうという活動を民間団体が取り組んでいる。民間団体である雁木のまち再生から話を聞き、参考にすることも今後のまちづくりに役立つと考え選考させてもらった。

【上村会長】

頸城区も議題には載ってこないが、空き家が増えてきている状況である。他にないか。なければ事務局にはその方向性で進めてもらい、詳細が決まり次第報告したい。

【西巻委員】

昨年度の視察に関する発言をしたい。昨年度、外国人市民との共生関係の視察として上田市に行ったが、最低賃金が上がった関係で、多くの外国人市民が上田から首都圏へ移住したニュースを見た。今もバックアップをしている組織があると思うが、その運営等が現在どのような状況か情報が分かれば参考として教えてほしい。

【上村会長】

上越市は上田市と姉妹都市という関係なので、次回のその他でもよいので状況を報告願いたい。

次に、報告事項「(1) 頸北地区地域協議会委員合同研修会について」に入る。新保副会長から報告願う。

【新保副会長】

- ・頸北地区地域協議会委員合同研修会について報告

【上村会長】

来年は柿崎区が会場となる予定である。是非参加をお願いする。報告事項「(1) 頸北地区地域協議会委員合同研修会について」は以上で終了とする。次に報告事項「(2) 上越市地区公共交通懇話会について」に入る。事務局、説明願う。

【渡辺班長】

- ・ 上越市地区公共交通懇話会について説明

【上村会長】

次にその他に移る。

【岡村所長】

- ・ 令和6年度冬期道路交通確保除雪計画書について説明

【渡邊次長】

- ・ 次回の地域協議会の開催日程について提案

令和6年12月18日(水) 18時30分より開催

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-530-2311 (内線 212)

E-mail: kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。